



第2回 しらやま家庭・地域・学校協議会

3日(月)に、第2回目のしらやま家庭・地域・学校協議会が開かれました。この会は、小学校と中学校の円滑な接続や地域全体の教育力をより一層向上するという観点から、白山小学校と武生第五中学校の合同開催をしています。

最初に学校側から、これまでの教育活動と全国学力学習状況調査の結果について説明をしました。その後の意見交換の中では、いろいろな取組を通して子どもたちに自己肯定感を高めることの大切さや、これからの教育は基礎・基本を大切にしながらも主体的に課題を解決していく力が必要なこと、積雪時における登下校の安全確保のことなどが話題になりました。地域の方々も、子どもたちのことや学校のことをとても大切に思っていることがよくわかりました。一人一人の子どもをしっかり見つめ関わることのできる小規模校の良さを最大限に生かして、力を伸ばしていきたいと思います。



☆☆☆研究授業が行われています☆☆☆



4日(火)に、2年担任の八本木教諭が授業を行いました。「三角形と四角形」の単元で、定義に基づいて三角形と四角形を見つけ、そのわけを子どもたちが説明する授業です。まず自力で10個の曲線や直線でできた図形をなかま分けし、ペアでそのように分けた理由を言葉で説明しました。そして全体で発表し、検討していきました。子どもたちはとても積極的に発表し、担任と子どもが一体となって授業を作り上げていく姿が印象的でした。八本木教諭の一人一人を大切に温かい学級づくりが、子どもたちのお互いを認め合う姿につながっていることにうれしくなりました。

コウノトリ学習

11月28日(水)、5・6年生がいこい館で木村獣医師さんからコウノトリの種類や生息地域、数、生態系などについて詳しく教えていただきました。また、放鳥したコウノトリや、白山にやって来ているコウノトリについても教えていただきました。児童は、卵から孵化する時間や世話をするときに気をつけていること、ヒナの鳴き声、足環の色などについても質問し、理解を深めることができました。



安養寺子ども園との交流

11月29日(木)、安養寺子ども園の園児を招待して、秋のおもちゃランドを行いました。どんぐりごまやまとあて、たいこなど生活科の授業で作ったおもちゃの使い方を、園児にやさしく教えていました。学校では1番下になる1年生ですが、今日はお兄さんお姉さんらしく活動していました。終わりには、グループに分かれておすすめの本の読み聞かせをしました。1年生の成長がみられた1日でした。

